

多賀工業会千葉県支部会報

茨城大学工学部 27号

平成14年3月からの行事一覧表

報告 審議	会員たより 13年度決算・監査 14年度予算(案)	幹事長 総務会計	税所 裕 小室秋生
総会	平成14年6月30日(日) (詳細は本文に記載)	副支部長 総務企画	大和田謙 小河 孝

俳句 平成14年度 前期	俳句募集 6月15日 〆切 投句数 5句納	兼題 初夏・静[海浜] 噴水・[龍河]	俳句会々長 塚越要夫 俳句会幹事 小室哲夫
--------------------	-----------------------------	---------------------------	--------------------------

囲碁 甘春	第17回 5月25日 [土]	船橋中央 公民館 9 ³⁰ より	囲碁会々長 高橋孝雄
	第18回 8月24日 [土]		同会副会長 穂坂邦光
	第19回 11月30日 [土]		

史跡・万歩会	史跡万歩会々長 榎山邦良 史跡万歩会副会長 高橋 清	幹事 会友代表	安本脩三 神崎周治
第26回 行程 9 Km	3月24日(日) 京成勝田台駅	10時 集合	根上神社一七百余所神社一肝付郷土博物館一時平神社
第27回 行程 7 Km	5月26日 [日] JR 越前市川大野駅	10時 集合	梨と将門伝承の町 大野城社一万葉植物園一市川植物園
第28回 第3回収旅行 第2回吟行会	7月21日 [日] 集合場所 時間	鹿島一息栖一香取神社 (本文参照) 船橋フローラ前 千葉NTT前 8時 ²⁰ 9時 ⁰⁰	
第29回 行程 7 Km	9月29日(日) JR外房総線三門駅(みど)	10 ³³ 集合	孫文ゆかりの地見学11 ²¹ 一 御宿駅 月の砂漠 一 ロドリコ源着地(日西墨記念塔)

支部長杯 第5回争奪戦 ゴルフ会々長 高萩隆司	成田フェアフィールド・ゴルフコース 4月25日 9 ⁰⁰ 時集合 9 ³⁰ スタート 費用Y10,950(送料・送料) 会費Y2,000 〆日4月5日 (参加者は会長まで連絡して下さい)	成田市南堀陽764 0476-37-2777
----------------------------------	--	---------------------------

会員たより

幹事長 税所 裕 総務 小室秋生

- 19機械 山田泰雄 肺炎を伴う胸膜炎で入院し10月14日3ヶ月の療養生活を終え退院し目下自宅で療養中、復調に努力しています。
- 20原動 齋藤勝夫 妻の脳動脈瘤の手術以後介護看護昼夜いたしておるため暫くの間欠席続きで残念です。会報を楽しみにしております。
- 22機械 山本芳正 背柱管狭窄症による下肢痛で史跡万歩会に参加出来ないのが残念です。
- 23金属 酒井清一郎 色々の計画に参加出来ませんが総会には是非参加しようと思います。
- 24原動 三品吉弘 二度の手術の甲斐なく緑内障で左目を失明してしまいました。目下右目を守るべく悪戦苦闘の毎日です。緑内障は遺伝病らしく予感が全くないので気の付いた時は手遅れです。ただ定年後でよかったですと思います。友人は「病氣と仲良く付き合え」などと慰めてくれますが、呵責な病魔と闘うしかありません。お元気で。
- 35電気 織内 勲 今年末で会社が終り、今後色々参加させて戴きます。とりあえず新年会と史跡・万歩会に参加の予定です。これまで西船橋の総会に一度参加しただけで今後とも宜しくお願い致します。
- 38電気 橋 弘 平成13・14年の会費を送付します。宜しくお願いします。
- H6機械 小山真二郎 住所変更届 〒970-8026 銚子市神栖町10-2 電話番号 00246-25-5730 平成12年4月より福島高専助手
- H7機械 村松 渉 税理士資格取得に向けて頑張っています。

訃報 教官 橋田 昭 史跡・万歩会に参加して悦ぶお姿が脳裏に残ります。1月にご逝去されました。謹んでご冥福をお祈りいたします。

平成14年度
第29回千葉県支部総会案内 副支部長 大和田武義 (32電気)
総務 小河 孝 (25原動)

平成14年の総会を下記の要領で開催します。多くの参加を期待しております。

言 己

- ① 日時 平成14年6月30日(日) 14⁰⁰ - 18⁰⁰
- ② 会場 山崎製パン厚生年金基金会館 市川市市川1-3-14
JR市川駅 北口徒歩1分 (駅前のダイ-の裏側)
- ③ 会費 8,000円
- ④ 総会行事予定
- 1 総会 14⁰⁰-14⁴⁵ 平成13年改進黨報告・決算及び監査報告 平成14年 事業計画・予算 其の他
- 2 講演会 14⁴⁵-15³⁰
演題 房 親爺と孫文(日中秘話) 講師 中村善一郎氏(22電気)
- 3 記念撮影 15³⁰-15⁴⁵ 撮影 小河 孝氏 (25原動)
- 4 懇親会 15⁴⁵-17⁴⁵

— 孫 文 —

孫文は1866年(慶応2年)に広東省で生まれ、1925年(短14年)北京で客死する。
中国革命の先導者として波瀾万丈の生涯を送り、度々日本に亡命したが千葉県にきたことは余り知られていない。興味ある話が聞かれるので、大変楽しみです。9月の史跡・万歩会は講師の中村善一郎氏の案内で外房・三門(ミガ)から“孫文ゆかりの地”を探訪することにしました。

- ⑤ 総会出欠は27号同封の葉書・又は電話で5月30日迄に
大和田武義(32電気)小河孝(25原動)迄ご連絡下さい。

(両氏の連絡先は巻末を参照)

総会資料

1号議案 平成13年度〔平成13年3月-平成14年2月28日〕事業報告
並びに決算の審議および監査報告

- ① 28回 総会日時 平成13年6月10日(日) 会場 成田市
- ② 新年会 平成14年1月13日(日) 14³⁰-17³⁰ ひかた屋
第25回 史跡・万歩会 成田山新勝寺とその周辺 第二支店
- ③ 幹事会 3/10(土) 4月15日(日) 5/13(日) 9/9(日) 10/23(火) 11/11(日) 1/13(日)
- ④ 他支部交流 東京支部 埼玉支部 静岡支部
- ⑤ 支部会報 25号 26号
- ⑥ 支部同好会 俳句・吟行 囲碁 史跡万歩 ゴルフ 第2回バス旅行

平成13年度〔平成13年3月1日-平成14年2月28日〕決算並びに会計監査報告

収入の部			支出の部		
科目	金額	備考	科目	金額	備考
前年度繰越金	655,552		総会費	278,704	
本部助成金	150,000	支部補助・通信補助	交流費	35,126	
総会費	280,000	10,000×28名	通信連絡費	178,870	会報発送 其他
年会費	518,000	2,000×259回	会議費	73,543	
雑収入	50,000	総会来賓 5名	会報制作費	191,365	会報 25号 26号
料子	522		車掌費	106,770	
寄付	10,000	佐原同好会 信濃支部	事務・雑費	25,673	
			繰越金	774,023	
計	1,664,074		計	1,664,074	

繰越金内訳 預貯金 699,688円 現金 74,335円 合計 774,023

平成14年3月16日 監査の結果誤りないと認めます。

監事 中村善一郎 監事 長谷川宏佑

2号議案 平成14年度〔平成14年3月1日-平成15年2月28日〕事業計画（案）

- ① 29回 総会 平成14年6月30日（日）14⁰⁰-18⁰⁰
 総会々場 山崎製パン厚生年金基金会館 札幌1-3-14（〒）047-321-3600
- ② 新年会 平成15年1月第2日曜日（確定次第連絡します）
- ③ 第3回バス旅行と第2回俳句吟行会
- ④ 幹事会 3/16(土) 会報原稿提出編集会議 4/14(日) 27号 会報発送 6/16(日)
 9/8(日) 会報原稿提出編集会議 10/20(日) 28号 会報発送
- ⑤ 他支部交流 本部総会6月9日さいたま市で開催予定（本部連絡待ち）
- ⑥ 支部会報 27号 28号
- ⑦ 支部同好会 俳句・吟行 囲碁 史跡万歩 ゴルフ
- （詳細は各同好会々長より報告）

3号議案 平成14年度〔平成14年3月1日-平成15年2月28日〕予算案承認の件

収入の部			支出の部		
科目	金額	備考	科目	金額	備考
前年度繰越金	774,023		総会費	350,000	
本部助成金	150,000	支部補助・通信補助	支店費	60,000	
総会費	280,000	8,000×35名	通信連絡費	200,000	会報発送 其他
年会費	500,000	2,000×250名	会議費	60,000	
雑収入	32,000	総会来賓 4名	会報制作費	200,000	会報 27号 28号
			事業費	140,000	
			事務・雑費	36,000	
			繰越金	690,023	
計	1,736,023		計	1,736,023	

4号議案 其他

第3回 史跡・万歩 バス旅行会 第2回 俳句吟行会

鹿島 — 息栖 — 香取 方面

御案内 鹿島地区 多賀工業会 鹿行支部長 石橋喜代雄氏

御案内 香取地区 多賀工業会 千葉県支部 海野政之助氏

- ① 会費 3,800円 [車両は50人乗りのバスです]
② 集合場所と時刻 西船橋フローラ 8時²⁰分 — (責任者 檜山邦良)
千葉NTT前 9時⁰⁰分 — (責任者 高橋 清)

鹿島神宮の祭神は『古事記』に建御雷之男神(ツミカサノカミ)・『日本書紀』に“武甕槌・武甕雷”と書かれている。古来有数の『武人』で國譲りの神話では大活躍する。平安時代後記の『梁塵秘抄』には「関より東の軍神・香取・鹿島・諏訪の宮」として東国の『武人』の筆頭に記載されている。

『古代』と『現代』が出会うまち。

だから“見所は多い”ので詳細の計画とご案内を地元を熟知している上記両氏にお願いした。両氏が連絡を取り合って最も有意義な見学場所と時刻の通知を受けることになっている。ただ『香取神社』は4月「神幸祭」のため準備で大変なので最終スケジュールは一段落したじてんで連絡するとのことです。

思い出多い日曜日の「佐原高校」を一寸眺めて、青春のロマンを取り戻して！

[文責 三幣]

史跡万歩会々長 檜山邦良 副会長 高橋 清 会計 安本脩三

俳句会々長 塚越としを 俳句会副々長 小室哲夫

支部総務 大和田武義 総務企画 小河 孝

会友代表 神崎周治 (〒273-0021 千葉県神3-15-4 電話047-434-9227)

白鳥の賦うた

塚越としを (平成十四年二月)

遠山の薄墨色や白鳥来
曉闇やまづ白鳥が発光す

白鳥よ光のすべて汝に寄る
白鳥の鳴く天空の蒼さ増す

白鳥に湖うみと空とのさりげなし
白鳥の冬ふゆ蒲公英たんぽぽのごと咲けり

冬暖や白鳥が占むファインダー
落椿白鳥の輪にたゆたへり

白鳥の黒目の潤む冬日射
白鳥の争ひかはた口付けか

争ひし白鳥しばらくして添ひぬ
暮れなづむ白鳥沼を去り難し

14年度前期俳句コンクール募集要綱

- ① 兼題 初夏・静しずか・噴水 5句以内 ② 日 6月15日
③ 投句先 塚越としを 〒274-0822 船橋市飯山満町2-437-21
選者 塚越としを Eメール tukakosi @msd.biglobe.ne.jp
(会友及び親友の参加を歓迎) TEL・FAX 047-466-2396

平成十三年後期

佳作 風花や夜も静もりて万座亭 S 32金 穂坂 邦光

評 「風花」は風に吹かれてちらつく小雪。万座亭は地方の芝居小屋？

佳作 癒えし身の歩を確かめつ山の山山湯 会友 穂坂 芳子

評 温泉でのリハビリ経過は順調。御身をおいといなさるよう。

佳作 千五百羅漢を抱き山眠る S 39精 高柳かつを

評 「山眠る」は冬の季語。羅漢様達も静かにお休み中です。

佳作 蜜柑もぎし匂いの移る古障子 S 36金 小室 哲夫

評 果樹園経営の豪農の奥座敷？古障子が詩の舞台を作っている。

佳作 マラソンの踏み出す一歩初明り S 24金 草刈 董

評 いつまでも若いですね。俳句も独創的に新境地を目指して！

選後評

平成十年に始まったこの俳句コンクールも八回目を迎え、ようやく定着した感があります。今回は締め切り日までの投句分を対象とし慣習となっていた往復葉書による督促を廃止しましたが、これだけの方々による賑やかな歳詠となりました。積極さが俳句上達の基本です。先日、水戸の弘道館へ立ち寄りましてところ徳川斉昭書「游於藝」の扁額に出会い、俳句の精神もここにありと感じ入りました。作為を抑えて素直な自然体で纏めましょ。俳句は「口唱の詩」です。口ずさんでリズムを確かめることが大切です。とししを

塚越としを

特選 字舎で読みし蜜柑や龍之介 S 30機 槍山 邦良

評 芥川龍之介作「蜜柑」です。この場合、季感があるのか、否か、異見も

ありましようが、この小説の「蜜柑」の存在は動かし難く、回想としての

しての獨創性は、素晴らしいものがあります。

特選 蠟雲去海へ海へと帰りたし 会友 平野 昌子

評 海へ大きく広がる蠟雲を見ながら、自分と雲が一体となったような感覚

で詠んだこの詩的把握は素晴らしい、気持ちが大きくなります。

佳作 ジェット機の尾の四筋なます蠟雲云 S 24機 三幣 正人

評 四発のジェット機の飛行機雲、天高く澄んだ青空です。

佳作 鳶が輪を描く北^{せび}に蠟雲云 S 34原 芝山 佑芳

木枯らししや鋪道に舞へる赤い羽根

評 蠟雲を背景に鳶がゆったり輪を描いている、長閑な秋の昼ですね。

誰が捨てたか赤い羽根が木枯に舞う、少し侘しい風景です。

佳作 紺青の筆で刷^はかれし蠟雲云 S 22機 山本 芳正

蠟酒や飛び込んだ来しテロニュース

評 この場合、蠟雲より紺雲といった感じですが、いずれにしても

秋の風情です。テロのニュースで仰天、お酒もさめました。

俳句コンクール 成績表

囲碁会報告 囲碁会々長 高橋 孝雄 囲碁会副会長 穂坂邦光

2001年間報告

1 開催 参加者数 入賞者

第12回 2001年2月24日 参加 10人

優勝 幸道 (初) 2位 田口 (五) 3位 須田 (五)

第13回 2001年6月23日 参加 7人

優勝 小室哲 (四) 2位 小室秋 (四) 3位 栗谷川 (二)

第14回 2001年8月25日 参加 12人

優勝 兼巻 (四) 2位 須田 (五) 3位 幸道 (初)

第14回 2001年11月17日 参加 8人

優勝 小室哲 (四) 2位 須田 (五) 3位 高橋 (三)

2 2002年の計画と予定

- ① 囲碁を楽しみ親睦を中心に運営し、新しい参加者を大いに歓迎します。
- ② 他支部と交流を積極的に進め、会友制を設ける等対局相手を広げます。
- ③ 点数制の運用で長期的な棋力の調整を図り昇級・昇段を行います。
- ④ 大会は原則として3ヶ月毎に定期的で開催し年間成績の表彰もします。
- ⑤ 予定表は会報に記載しますが、会場の都合により変更がありますので是非高橋・穂坂迄登録して下さい。

⑥ 第16回 3月16日 [土] (諸般の都合で延び延びになりました)

第17回 5月25日 [土]

第18回 8月24日 [土]

第17回 11月30日 [土]

ゴルフ会々長 高萩隆可（38年電気）

ゴルフ参加希望者で、E-mail・アドレスをお持ちの方は是非ご連絡下さい。色々のご情報を、E-mail で、ご連絡させて戴きます。しかも、経費負担が減ります。ご協力下さい。

千葉県支部の会計の推移（編集後記に代えて）

昭和63年3月の前期繰越金は30,930円でした。この繰越金に山田前支部長以下の執行部は危機感を抱きました。そこで8月松戸玉姫殿で“特別懇談会”を開催して今後の支部運営に就いて相談した。

協議の末 ① 年会費の徴収 ② 会費の発行 を決めた。

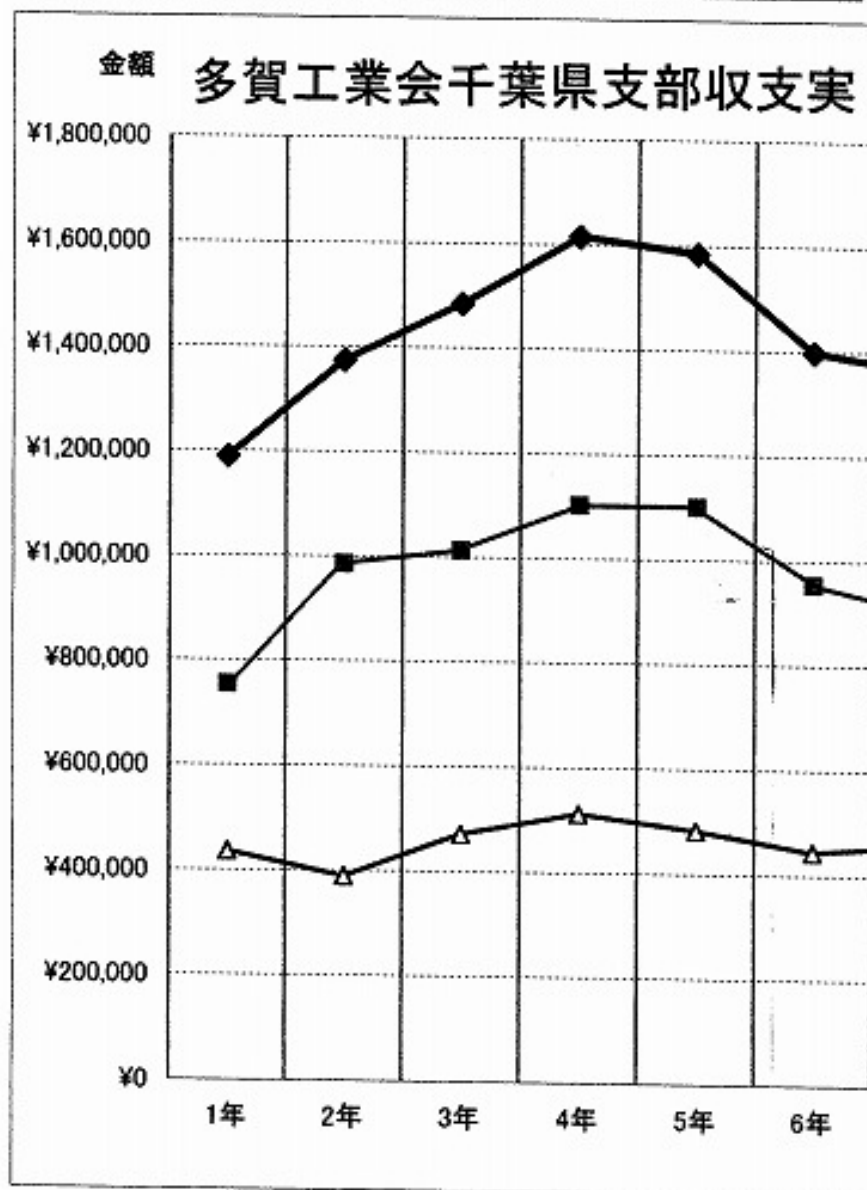
また支部会計の異常事態を改善するため、出席者に対し“寄付賛助金”をお願いした。その結果209,000円が集まり、是れが平成元年以降の支部運営の元手となった。同窓生の“支部を潰すな！”の意気込で一応憂いを一挙に解決した感激的一幕でした。

平成元年から年額2,000円の会費を徴収することになった。大きく変動する社会情勢の中、幾多の変遷を経て平成13年も終え14年に入った。そこで、平成13年度末迄の収支の実績の推移を分かり易く「グラフ」に表示した。各人の見解で見方が違うが「グラフ」から読むと収入は上下してやや頭打ちだ。支出は漸減して繰越金は微増の傾向にある。でも、一寸油断すれば減茶苦茶になる畏れを警戒しなければならない。それでも今回の総会費を8,000円にしたのは『総会』に一人でも多く参加して同窓会を更に盛り上げるためだ。

皆が知りたいがっている『会報』の『会員たより』は最優先の掲載事項と心掛けていたので近況等は是非お知らせ下さい。

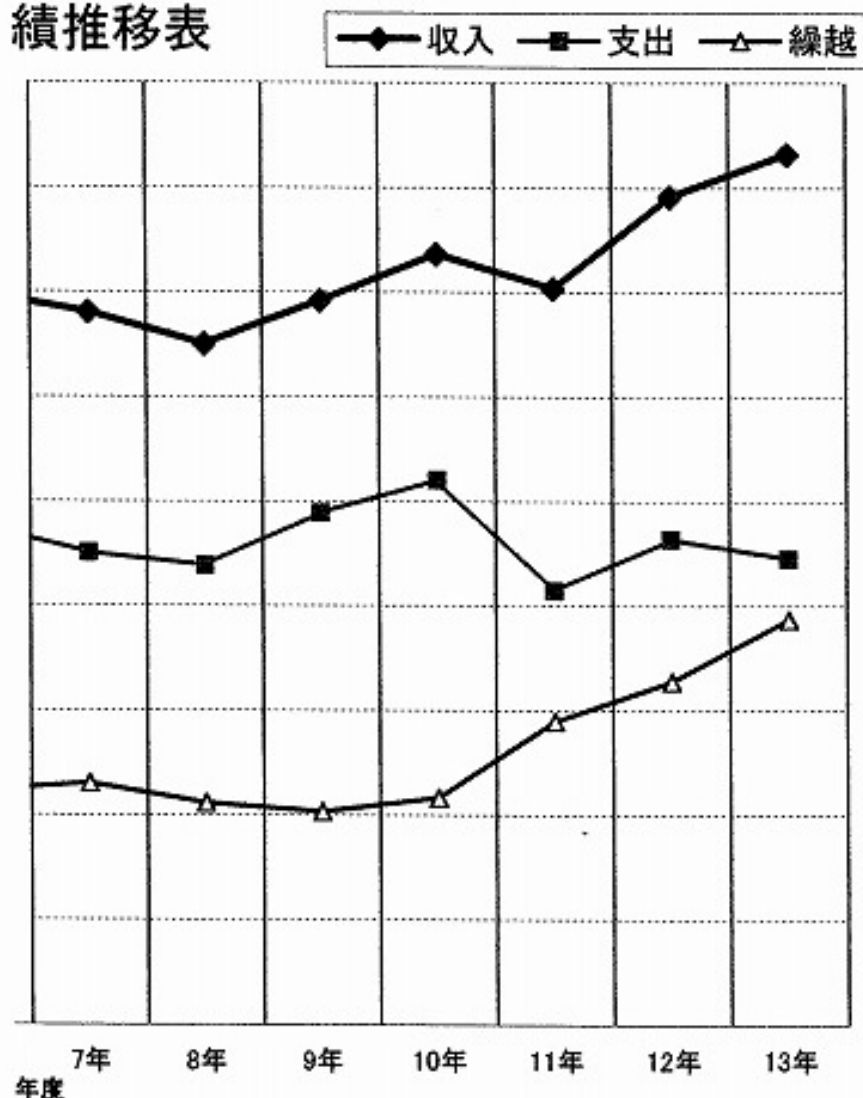
平成14年2月 三幣正人

年度	1年	2年	3年	4年	5年	6年
収入	¥1,189,045	¥1,374,345	¥1,483,936	¥1,614,705	¥1,584,164	¥1,398,692
支出	¥754,065	¥985,306	¥1,013,095	¥1,102,520	¥1,101,404	¥954,835
繰越	¥434,980	¥389,039	¥470,841	¥512,185	¥482,760	¥443,857



7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年
¥1,361,199	¥1,300,277	¥1,383,059	¥1,472,761	¥1,407,140	¥1,583,041	¥1,664,074
¥901,122	¥877,218	¥977,059	¥1,040,330	¥828,538	¥927,489	¥890,051
¥460,077	¥423,059	¥406,000	¥432,431	¥578,602	¥655,552	¥774,023

績推移表



多賀工業会千葉県支部

年度科	氏名	年度科	氏名	年度科	氏名	年度科	氏名
旧 教習	三好洋子	昭20専通	白鳥忠雄	昭23専通	平塚新兵衛	昭28学原	池沢豊治
昭16専機	前田晴朗	昭22専機	関 誠治	昭23教機	海野政之助	昭28学原	橋本武夫
昭16専機	長尾和愛	昭22専機	高山和夫	昭23教機	松平静和	昭28学金	飯田 弘
昭16専原	田中康雄	昭22専機	山本芳正	昭23教電	荘司 修	昭28学金	石島 勺
昭16専精	原田正夫	昭22専原	福地敏郎	昭24専機	榊原信行	昭28学金	税所 裕
昭16専電	吉田 健	昭22専金	明石和夫	昭24専機	三幣正人	昭28学機	大津正夫
昭16専電	渡辺義治	昭22専金	川又康三	昭24専原	鶴沼幸市	昭28学原	北村 健
昭17専原	寺山 巖	昭22専電	安達恵三郎	昭24専原	三品吉弘	昭30学機	高岡 厚
昭17専金	地曳一夫	昭22専電	新井義男	昭24専電	佐藤 達	昭30学機	戸田清幸
昭17専金	塚原 重	昭22専電	井川滋郎	昭24専通	河合徳昌	昭30学機	中板昭男
昭17専金	林 隆	昭22専電	藤塚直行	昭24専通	河野吉次	昭30学機	中野義正
昭17専金	楢山良平	昭22専電	中村善一郎	昭24専船	草刈 薫	昭30学機	楢山邦良
昭18専機	船後勇一	昭22専通	幸道貞一	昭24専船	栗谷川文司	昭30学機	目黒 久
昭18専精	板倉 正	昭22専通	田口哲也	昭25専機	宮島正弘	昭30学電	木戸田松吉
昭18専精	大内 弘	昭22教電	佐藤 豊	昭25専原	小河 孝	昭30学電	鶴引敏雅
昭18専精	加藤清明	昭23専機	大川栄一	昭25専原	平栗泰次郎	昭31学機	新田利夫
昭18専金	石井弥二郎	昭23専機	川田浩宗	昭25専精	稲葉信彦	昭31学機	平戸三郎
昭18専金	星野正良	昭23専機	塩沢 寛	昭25専精	小笠原忠夫	昭31学電	中川 洋
昭19専機	小林秀夫	昭23専機	清宮文雄	昭25専精	高松恒夫	昭31学電	原澤宏毅
昭19専機	佐々木勇	昭23専機	高島隆一	昭25専電	小林壽夫	昭31学金	田中 宏
昭19専機	山田泰雄	昭23専機	保立辰巳	昭25専電	塚越要夫	昭32学機	大越勇一
昭19専原	杉原達男	昭23専原	平島 勇	昭25専電	森 勇一	昭32学機	後藤 隆
昭19専原	萩谷 進	昭23専金	一木 忠	昭25専電	山田秀男	昭32学原	段家文彦
昭19専精	柴 敏夫	昭23専金	川上昭二	昭25専通	栗山郁雄	昭32学原	桧山直孝
昭19専精	鈴木幸男	昭23専金	酒井晴一郎	昭25専通	野田茂信	昭32学電	大和田武雄
昭19専精	野嶋貞夫	昭23専金	藤崎光夫	昭25専船	上田史郎	昭32学電	小宮秋生
昭19専金	大山 巖	昭23専金	田中正章	昭26専精	熊谷達夫	昭32学電	富田 淳
昭20専機	鈴木友生	昭23専金	三橋 宏	昭26専精	長谷川宏佑	昭32学電	永山 哲
昭20専機	富川澄男	昭23専金	矢口三郎	昭26専金	岡安孝徳	昭32学金	穂坂邦光
昭20専原	斉藤勝夫	昭23専電	清水輝男	昭26専船	川上 明	昭33学機	照沼義光
昭20専金	嶋田 清	昭23専通	岩下 晃	昭28学機	小白井和典	昭33学機	藤岡英智郎
昭20専金	横田正一	昭23専通	岡村哲夫	昭28学機	関田達雄	昭33学原	星野恒雄
昭20専電	隈本幸之	昭23専通	鈴木利久	昭28学機	吉田哲夫	昭33学電	柏 正浩

年度科	氏名	年度科	氏名	年度科	氏名	年度科	氏名
昭33学金	薄井徳彦	昭38学機	箱崎光政	昭44学精	日置和夫	平元学電	宇佐見直之
昭33短機	高橋清忠	昭38学機	渡辺富勝	昭46学機	佐倉隆親	平元学子	水野雅之
昭33短機	安本脩三	昭38学電	高萩隆司	昭46学電	兼巻良勝	平元学情	山下真之
昭34学機	酒井森彦	昭38学電	橋 弘	昭46学子	浅野哲夫	平2学電	押田正樹
昭34学機	皆川孝之	昭38学電	綿引貞男	昭46学化	高橋利男	平4学機	森川 治
昭34学原	芝山佑芳	昭38学精	市村敬司	昭46学化	沼倉研史	平4学電	柏木 保
昭34学電	阿久津嗣夫	昭38学精	岸根寿明	昭46学化	松本 茂	平4学精	坪井信行
昭34学電	須田照男	昭39学電	高崎芳敏	昭47学電	金坂 潤	平4短機	藤浪智彦
昭34学電	高橋孝雄	昭39学電	山本一夫	昭47学化	小出喜右工門	平4短電	原 伸郎
昭34学電	仁平康雄	昭39学化	市瀬忠彦	昭48学子	荒井康司	平5学精	山崎真介
昭35学機	原田武保	昭39学精	近藤敏史	昭49学子	長森 茂	平5学機	山本敏弘
昭35学電	織内 聡	昭39学精	高柳勝男	昭50学電	八木茂樹	平6学機	小山真二郎
昭35学金	岡村光真	昭39短機	日向和夫	昭50学子	荒井克幸	平7学機	村松 涉
昭35学金	高橋 清	昭40学機	鈴木 敏	昭50学子	高久 隆	平7シA	羽島弘和
昭35学金	舟橋 毅	昭40学金	望月晴雄	昭50学精	御藤幹雄	平7シB	宮内宏和
昭35学金	渡部林二	昭40学精	川野辺建	昭51学金	佐藤 誠	平8学子	福島正人
昭36学機	井上 哲	昭40学精	斉藤洋知	昭52学機	岩瀬幸男	平8シB	大内弘和
昭36学電	久野 清	昭41学電	木村 保	昭52学金	田中 隆	平10学機	岩澤正志
昭36学電	井川征義	昭41学化	柴 勇	昭53学機	小倉勝彦	平10シエ	森 輝夫
昭36学電	高橋保雄	昭41学化	黒川道生	昭53学機	曾根 勉	平10学A	市川 学
昭36学金	秋山 勝	昭41学化	渡辺 稔	昭53学化	石渡晃夫	平10学A	萩原貴史
昭36学金	小室哲夫	昭41学化	渡部昭夫	昭53学精	八木純明	平10物研	成島和男
昭36学金	関谷 廣	昭42学機	新実千冬	昭54学化	柴森克之	平12都市	須田康之
昭36学化	木村久美	昭42学機	檜座世喜男	昭55学機	岡安英一	平12シA	高野誠人
昭36学化	益子行雄	昭42学電	服部研治	昭56学電	中村祥幸		
昭36短機	栗田 俊	昭42学電	浜野敏一	昭56学情	平野茂木		
昭37学機	坂本 勝	昭42学金	小藤井健	昭57学情	岡田庸子		
昭37学電	遠藤芳勝	昭43学電	岡田猛彦	昭58学電	母家靖弘		
昭37学電	佐藤栄一	昭43学電	橋本弘道	昭59学情	狩野 宏		
昭37学金	桑原 晴	昭43学子	岡崎幸男	昭63学子	都築宏昌		
昭37学化	富田寛吉	昭44学機	林 正幸	昭63学子	望月輝久	平成13年度会費納入者名	
昭38学機	加瀬勝弘	昭44学電	梅田毅明	平元学機	徳永敬一	納入者数255名 259口	
昭38学機	高見忠彦	昭44学電	三友明夫	平元学電	石川善文	(敬称略)	

このページには「支部役員・役割・連絡一覧表」が掲載されていましたが、個人情報保護のため archive からは削除しました。

元の記事を確認したい方は shibukanji@mbn.nifty.com へ連絡してください。